

# CAMK 熊本市現代美術館 2025年度 展覧会スケジュール Contemporary Art Museum, Kumamoto 2025 Exhibition Schedule

## やなせたかし展 人生はよろこばせごっこ

Yanase Takashi: Life is about bringing joy to others

会期 4月26日(土)～6月30日(月)

アンパンマンの生みの親・やなせたかしの大規模展覧会です。漫画家、詩人、絵本作家、イラストレーター、デザイナー、編集者など多彩な活動を繰り広げたやなせは、極上のエンターテイナーでもあり、「人を喜ばせること」を人生最大の喜びとしていました。その背景には、苛酷な戦争体験、家族との別れ、様々な人との出会いに揉まれ、「なんのために生まれて、なにをして生きるのか」を自身に問い続けた人生があります。やなせたかし記念館アンパンマンミュージアムが30周年を迎えることを記念し、原画約200点を中心に、「やなせたかし大解剖」「漫画」「詩」「絵本/やなせメルヘン」「アンパンマン」のテーマで作品を紐解きます。



「やなせうさぎとアンパンマン」(部分) 制作年不明

## 和食～日本の自然、人々の知恵～

WASHOKU: Nature and Culture in Japanese Cuisine

会期 7月19日(土)～9月23日(火・祝)

「和食」ってなに？和食の知られざる多様性に迫る、大事典的展覧会。「和食」は、日本列島の多様な自然やそこに暮らす人々の知恵・歴史を背景に成立し、独自に発展してきました。さらに、外来の食文化を柔軟に受け入れながら、今なお変化し続けています。ユネスコ無形文化遺産に登録されてから12年、世界からますます注目を集めている「和食」。本展では、多様な食材と、人々の知恵や工夫、歴史の変遷、そして未来への挑戦まで、身近なようで意外と知らない和食の魅力を鮮やかに紹介します。



## 遠山昇司展 収蔵庫の鳥たち

Shoji Toyama Birds in Storage

会期 10月5日(日)～12月14日(日)

熊本県八代市出身の映画監督・遠山昇司は、地域にフォーカスした劇映画を制作すると同時に、アートプロジェクトや舞台作品、芸術祭の統括ディレクターなど多彩な活動を続けています。本展は「世界の残酷さを少しだけ減らす」ことを目標に、表現活動を続けてきた遠山が、日常と非日常のあわいに立ちあげるマジックのような時間、そして空間を市民に体験してもらおうインスタレーション形式の展覧会です。また、遠山が総合ディレクターを務め、同時期に阿蘇郡小国町で開催されるアートプロジェクト「小さな国十月」(10月4日～11月3日)と連動しながら、熊本と阿蘇を起点として展開していきます。



## 漫画家生活30周年 こうの史代展 鳥がとび、ウサギもはねて、花ゆれて、走ってこけて、長い道のり

Fumiyo Kouno: 30 Years of Manga Running, and stumbling too, with birds on the wing high above, rabbits hopping along, and blossoms nodding in the breeze—my what a long road it's been!

会期 2026年1月4日(日)～3月8日(日)

『夕凧の街 桜の国』『この世界の片隅に』で知られる漫画家こうの史代の過去最大の原画展です。この2作の陰に隠れてしまいがちですが、こうの史代は、漫画ならではの記号(漫符)をテーマにした4コマ漫画や『古事記』をボールペンのみで描く試みのように、漫画という表現への好奇心に満ちた多彩な作品をたくさん生み出してきました。また、アシスタントを使わず一人で描いているため、どの線にも、彼女の気持ちがかもっています。作品を原画で見ることの喜びにあふれた展覧会になるでしょう。本展ではデビュー前の作品から最新作まで、膨大な原画と資料で、全貌に迫ります。当館だけのオリジナルイベントも多数開催予定。楽しみに待っていてください。



©こうの史代

## 第37回 熊本市民美術展 熊本アートパレード

37th Kumamoto Citizen Art Exhibition: KUMAMOTO ART PARADE

会期 2026年3月21日(土)～4月5日(日)\*予定

15歳以上(中学生は除く)の熊本市在住、在勤、在学者、熊本市出身者ならだれでも無審査で出品することができる公募展です。

### GIII(ギャラリー3)・井手宣通記念ギャラリー

小さな企画展示室。九州・熊本ゆかりのアーティストを中心に紹介するGIIIと、収集作品を中心に紹介する井手宣通ギャラリーがあります。入場無料です。

## 無料で楽しめる館内スペース / FREE SPACE

### ■ アートラボマーケット

創作ワークショップからショッピングまで、クリエイティビティを刺激するコミュニケーションスペース&ショップ。

いつでも気軽に参加できるワークショップや、アーティストと作品作りに挑戦するものも。ホームページで予定を確認してぜひご参加ください。ショップでは、様々なアーティストの作品やオリジナルグッズに出会えます。



写真：山中慎太郎 (Qsyuml) Photo by Shintaro Yamanaka (Qsyuml)

### ■ ホームギャラリー

アート本から漫画まで、魅力的な本が並ぶ美術図書館。

この空間そのものが、マリナ・アブラモヴィッチの作品です。天井にはジェームズ・タレルの作品、夜7時からはピアノの生演奏も（不定休）。



マリナ・アブラモヴィッチ《Library for Human Use》2002年  
©Marina Abramović、熊本市現代美術館  
ジェームズ・タレル《MILK RUN SKY》2002年、熊本市現代美術館

### ■ 街なか子育てひろば

親子で気軽に立ち寄って遊べる創造的な空間。

子育てに関する相談や情報収集、交流もできます。

## 開館時間・入場料 / HOURS・ADMISSIONFEES

開館時間	10:00～20:00（有料展覧会の入場は19:30まで）
休館日	火曜日（火曜日が休日の場合は、その翌平日） 年末年始
入館料	無料
観覧料	展覧会によって異なります *各種障害者手帳等をご提示の方とその付き添い1名は無料 *10月12日は開館記念日のため入場無料



早間彌生《早春の雨》2002年、熊本市現代美術館

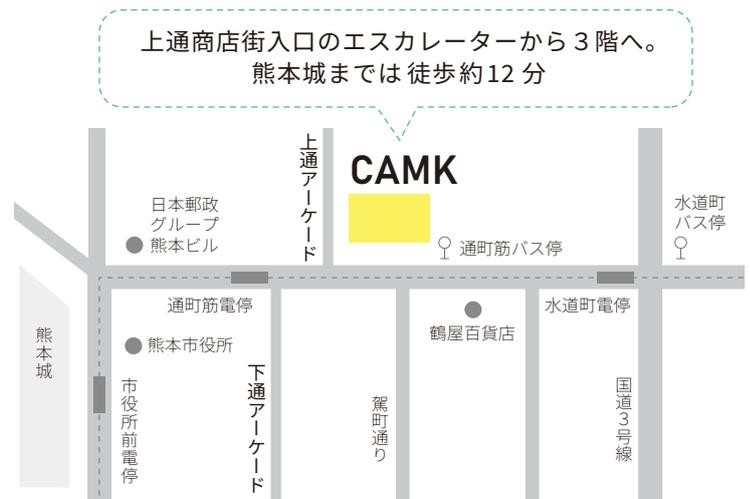
## 交通アクセス / ACCESS

熊本市現代美術館は「通町筋（とおりちょうすじ）」バス停・電停下車目の前です。

- 阿蘇くまもと空港から  
リムジンバス（約40分）「通町筋」で下車
- JR 熊本駅から  
市電・バス（約15分）「通町筋」で下車

\*美術館は交通アクセスのよい熊本市街地中心部にありますので、できるだけ公共機関をご利用ください。

\*美術館専用の駐車場はございません。「びぶれす熊日会館」駐車場（有料）や周辺のコインパーキングをご利用ください。



## CAMK 熊本市現代美術館

〒860-0845  
熊本市中央区上通町2-3 びぶれす熊日会館3F  
TEL 096-278-7500 FAX 096-359-7892

WEB サイト



www.camk.jp



Instagram



X



Facebook